科 目 名	人文学講読演習Ⅱ１－２					単位	2.0
担当教員	秋間　康夫						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	4326

●授業のテーマ
『源氏物語』の女性（Ⅱ）－源氏の陽と陰－

●到達目標
「人文学講読演習Ⅰ１－１」に引き続き、『源氏物語』の主要な女性について理解し、時代を越えた人間の生き様を知る。

●学習内容(授業概要)
『源氏物語』は平安時代、紫式部によって執筆された物語文学の最高傑作である。この『源氏物語』にはたくさんの人物が登場し活躍するのである。本講義では、主要な女性について、当時の貴族生活とともに学習する。

●学習内容(授業計画)
１．講義概要
２．忍従と穏和－明石君・花散里－（１）－明石君－
３．　　〃　　（２）－花散里－
４．　　〃　　（３）－まとめ－
５．時代遅れと滑稽さ－末摘花・近江君－（１）－末摘花－
６．　　〃　　（２）－近江君－
７．　　〃　　（３）－まとめ－
８．昔の夢－玉鬘－（１）－父と娘－
９．　　〃　　（２）－恋心－
10．幼稚さと密通－女三宮－（１）－女三宮－
11．　　〃　　（２）－密通事件－
12．　　〃　　（３）－源氏と柏木－
13．理想の女性－紫上－（１）－紫上－
14．　　〃　　（２）　－女性の理想像－
15．『源氏物語』の世界（まとめ）

●準備学習・事後学習の内容
予め、授業ごとのテーマを知り、テーマの内容を調べる。授業後は授業内容をまとめて書き記しておく。

●成績評価方法・基準
レポート試験８割・平常点２割

●テキスト（必携）
講義時に指示する。

●参考文献／その他
講義時に指示する。

●履修上の注意
特になし。